

2021年6月29日

【新たな全国版図柄入りナンバープレートのデザイン案が決定】

国土交通省は6月29日(火)、第6回「新たな図柄入りナンバープレートの導入に関する検討会」を開催し、令和4年度から交付予定の新たな全国版図柄入りナンバープレートに採用される背景デザイン案1作品を決定した。

決定したデザイン案は以下のとおり。

- タイトル：はなれていても「思い、みな一つに」
- コンセプト：日本全国47都道府県の県花をモチーフに、日本の美しさを表現。植物は円環の象徴であり、枯れても再び綺麗な花を咲かせます。「日本を元気に」というコンセプトをもとに、それを植物の成長と捉えてデザインしました。また、全国すべての県花を用いることで、「日本全体で立ち上がろう」という思いを込めています。
- 訴求ポイント：一つひとつの花（人々の思い）が集まることで大きな団結力を生むことを表現するとともに、右肩上がりの配置は上昇、復興を表している。日本の伝統色をあしらいつつ、夢や希望を意味する虹に見えるよう配置に工夫した。

